

- ◆ 担当教員：平澤賢一教授（専門分野：国際経営論）

東京都出身。外資系企業勤務を経て本学に赴任。

- ◆ 卒業研究では、机上論に留まらぬように企業へのインタビュー調査など実施します
- ◆ ときに、企業の方々や、企業勤務のゼミ卒業生が、ゼミに参加していただきます



← 毎年恒例、樹齢六百余年の石部桜でのお花見ゼミ

平澤ゼミの活動

モットーは「真摯に、されど愉快地！」



← 大手証券会社主催のセミナーでゼミとご縁のある講師と再会

大手電機機器メーカー取締役による特別ゼミ →



← 日本経済新聞（全国紙）に入賞レポート概要が掲載（2012.7.18.& 2012.8.8.付）

大手米系IT企業での
→
インタビュー調査





← 東京証券取引所でのセミナー参加



石巻専修大学にて、石巻専修大生と近畿大生との合同討論会に参加 (2011年10月) →



石巻、木の屋水産社長のお話を伺い、その後、津波被害を受けた本社前にて ← (2011年10月)

平澤ゼミの活動



←日本経済新聞社(東京本社)での他大学との懇談会に参加

京都に本社があるN社営業部長による特別ゼミ→



←長年の障害者雇用で著名なN社社長へのインタビュー後(神奈川県川崎市) (2018年4月)



←ゼミのオフタイム: 英語ゲーム SCRABBLE



I R活動

について調査

情報提供

IRとは**企業が株主や投資家に対し**投資判断に必要な企業情報を適時、公平に継続して提供する活動のこと。
(IR協議会より)

- ・株主
- ・投資家



卒業研究事例①

十数社の上場企業に問い合わせをしました。

そのときの企業対応や学びを踏まえ、もっと多くの上場企業を対象とし**企業のIR活動のあり方**に焦点を当てて経営学の視点から調査研究することにしました。

← 福島民友 (2015年7月21日付・12面) より

大学力
ゼミ 拝見

会津大短期大学部産業情報学科
経営情報コース・平沢賢一ゼミ

企業IR情報を調査

か、学生は自分の頭で考え、相手に意見を伝える能力を身に付けていく。本年度は2年生7人が在籍。企業が投資家に対し必要な情報を開示するIR(インベスターリレーションズ)活動の企業差をテーマに研究を進めている。おもしろさがある。社会インターネット検索だけでなく、企業実態を知るため、自然とメンバーが身に付けていく。本年度は2年生7人が在籍。企業が投資家に対し必要な情報を開示するIR(インベスターリレーションズ)活動の企業差をテーマに研究を進めている。おもしろさがある。社会

話し合う学生たち。中央の机はホワイトボードになっており、文字や絵図を交えて自由に議論できる

テレワーク（ICTを用いた在宅勤務）を
テーマに投資銘柄を選定しました。
それを日本テレワーク学会で発表。
他大学の教授、弁護士、経営者から
貴重なアドバイスをいただきました。



日本テレワーク学会で研究発表
(2016. 7. 2. 都内)

数十社の上場企業に問い合わせをしました。

色々な視点から企業に調査をし、経営学
の視点から卒業研究に取り組むゼミです。

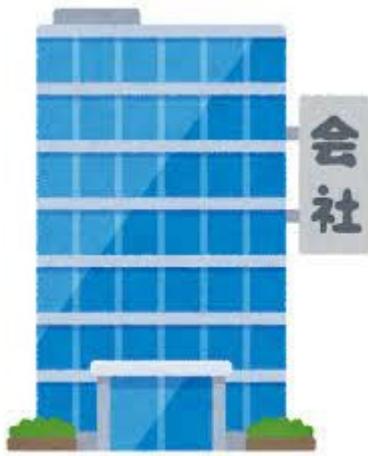
←日本テレワーク学会で研究発表
(2016. 7. 2. 都内)

政府四省庁が主催するテレワーク
推進イベントに参加
(2016. 11. 28. 都内)



卒業研究 事例②





経営理念のない会社が
存続できる理由は何か、を
テーマに調査研究しています。

福島県の地元企業へのヒアリングを実施し、
経営理念の有無やそれにまつわるエピソード
について、企業へアポイントメントを取り
お話を伺いました。

調査では、経営理念を明文化していない企業
は全体の3割でした。（現段階）

中小企業白書によると、
日本国内における中小企業のうち経営理念
を明文化している企業は約87%、
明文化していない企業は約13%



卒業研究 事例③

これまでの主な卒業研究テーマ

- 『企業におけるテレワーク定着要因：カルビーの事例から』
（日本テレワーク学会で報告）
- 『企業における女性の活躍推進：トップとミドルの役割』
- 『障害のある生徒への一般就労支援：特別支援学校高等部を事例として』
- 『企業における障害者雇用の実践モデル』
- 『老舗から学ぶ企業永続の秘訣：長期的な投資・経営の視点から』
- 『老舗企業に学ぶ企業存続条件：風評被害に直面する企業を事例として』
- 『経営戦略としてのワーク・ライフ・バランス』
- 『会津地域の文化・風土が企業の文化・風土へ与える影響』
- 『エンタメ企業の生き残り戦略：HYBE JAPANの事例に基づいて』
- 『育児期間中における看護師の職務継続意欲増加のための養育支援』
- 『伝統的工芸品産業の持続可能性への模索』
- 『東証にて市場変更した企業の財務パフォーマンス』
- 『上場企業IR部門の実態』
- 『主婦パートの人材戦力化』

ゼミ活動の流れ

1
年
次

10月

✓ゼミ2年生の卒研に協力
(資料調査を踏まえてディスカッション)

11月~12月

✓株価チャートの講義

1月

✓専門書の輪読

2月~3月

✓数十冊以上の文献を「風通し」
(いわゆる流し読み)
✓卒研テーマ探し

2
年
次

4月~5月

✓卒業研究への取り組み

6月~7月

✓
✓卒業研究中間発表

8月~9月

✓
✓都内等イベント参加
企業への実態調査

10月~11月

✓追加調査、卒業研究総仕上げ

2月

✓卒業研究発表会 (一般公開)

3月

✓卒業論文完成

平澤ゼミ OG・OBの 主な進路先

<主な就職先>

- ・ 東邦銀行
- ・ 大東銀行
- ・ 大東銀行
- ・ 北越銀行
- ・ みずほ銀行
- ・ 丸三証券
- ・ 会津しんくみ
- ・ 会津中央病院
- ・ 会津オリンパス
- ・ 日本電産コパル
- ・ パナソニック系子会社
- ・ コメリ
- ・ ライトオン
- ・ ル・プロジェ
- ・ 幸楽苑
- ・ 某会計事務所
- ・ 某経営コンサルティング会社
- ・ 会津若松市役所
- ・ 葛飾区役所
- ・ 自衛隊

<編入学先>

- ・ 北海道大学 (農学)
- ・ 東北大学 (経済)
- ・ 福島大学 (経済)
- ・ 新潟大学 (経済)
- ・ 宇都宮大学 (工学&国際)
- ・ 埼玉大学 (経済)
- ・ 会津大学
- ・ 京都産業大学 (経営)
- ・ 山形大学 (人文)

就職でも、編入学でも「面接」があります。ゼミ生たちの**主体的な議論**を重視しているので、毎回のゼミ活動が、面接の練習にもなっています